

Title	慶應義塾経済学会会則
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1976
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.69, No.4 (1976. 4) ,p.229(99)-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19760401-0093">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19760401-0093</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 慶應義塾経済学会会則

- 第1条 本会は慶應義塾経済学会 (The Keio Economic Society) と称する。
- 第2条 本会は経済学の研究およびその奨励、ならびに会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行なう。
- 1 研究会の開催
  - 2 機関誌「三田学会雑誌」およびその他研究成果の刊行
  - 3 講演会、資料展覧会の開催
  - 4 他の学会および諸団体との連絡
  - 5 その他本会の目的を達成するため適当と認める事業
- 第4条 本会は慶應義塾大学経済学部所属専任者のうち経済学を専攻する者をもって組織する。ただし特別会員をおくことができる。
- 第5条 本会に次の役員を置く。
- 1 会長 1名
  - 2 委員長 1名
  - 3 副委員長 2名
  - 4 委員 若干名
  - 5 監事 2名
- 第6条 会長は慶應義塾大学経済学部長とする。委員長、副委員長、委員及び監事は、総会において決定する。
- 第7条 会長は本会を代表する。委員は委員会を組織し会務を執行する。委員長は委員会を代表し会務を統轄する。副委員長は委員長を補佐する。監事は会計を監査する。
- 第8条 委員長、副委員長、委員および監事の任期は2年とする。ただし、再選を妨げない。
- 第9条 会長は年一回総会を招集する。ただし必要に応じ臨時総会を招集することもできる。
- 第10条 会員は機関誌「三田学会雑誌」およびその他本会刊行物の配布を受けることができる。
- 第11条 本会の経費は賛助金、補助金、会費およびその他の収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日迄とする。
- 第13条 本会会則の変更は総会の決議による。
- 第14条 本会の事務所は慶應義塾経済学部研究室内に置く。

### 経済学会委員 (昭和51.4改選)

会長	大熊一郎		
委員長	千種義人		
副委員長	飯田一鼎	野地洋行	
委員	平野絢子	神谷伝造	大山道広
	島田晴雄	佐々波揚子	宇佐美泰生
	葛木能雄	清水雅彦	鶉野公郎
監事	島崎隆夫	中鉢正美	

### 経済学会報告 (昭和50年度)

#### 昭和50年

- 6月19日 ソ連農業：最近の動向 鶉野公郎
- 10月2日 ナツィス・ドイツにおける財政統制  
大島通義
- 10月17日 <小泉基金による特別講義>  
中世都市の経済  
フリートリヒ・W・ヘニンク  
(ケルン大学教授)

#### 昭和51年

- 1月22日 イギリス資本主義と貧困 飯田一鼎
- 1月29日 <小泉基金による講演会>  
G. D. H. コール以後のイギリス労働  
運動史研究  
ロイドン・ハリソン  
(ウォーリック大学教授)